

研究アドバイザー助成金フォーカスシステムズ次世代育成賞 2020年度の採択者を決定いたしました。

株式会社リバネスとともに実施しています、研究アドバイザー助成金フォーカスシステムズ次世代育成賞について、厳正なる審査の結果以下の2名の方を採択いたしました。

採択者

- ・田中 香津生 氏（東北大学 サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター 助教）
- ・小山 奈津季 氏（滋賀県立大学 修士一回生（採択時））

助成内容

- ・研究費 30万円

今回は、リバネス社が2019年12月に実施した中高生のための学会サイエンスキャッスルにて、研究アドバイザーとして参加した研究者106名を対象に申請を募り、10件の申請があり、書類による選考と面談による選考を経て、上記2名を決定いたしました。

なお、採択者は7月からおよそ半年間、各1名ずつの中高生研究者に対し、研究の支援を行います。おもに、月1回程度のオンラインのビデオチャットを活用した研究のディスカッションやプレゼンテーション、メールなどでのアドバイス、成果発表会への参加などを行います。

また、本採択者からの支援をうける中高生は現在、サイエンスキャッスル研究費フォーカスシステムズ賞として、全国から公募をしております。

<https://s-castle.com/grant/fs2020/>

リバネス社並びに当社は、本取り組みを通し、積極的に教育CSR活動と、若手研究者の研究助成を推進してまいります。

採択者からのメッセージ

- ・田中 香津生 氏（東北大学 サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター 助教）



この度はフォーカスシステムズ次世代育成賞を頂き、大変光栄に思います。私は「どのようにしてこの世界が存在しているのか」という基礎物理の問いがメインの研究テーマですが、がん治療や心理学的実験など当時考えもしなかった学際的な研究活動も、分野を問わない色々な出会いを通してつながることで広がっていきました。今回、中高生研究者と交流することで誰もが思いもよらなかった研究が生まれるのではないかと今から楽しみです。中高生がより気軽に大学・研究機関と一緒に共同研究できるような世界を目指して、精一杯取り組ませていただきます。

・小山 奈津季 氏（滋賀県立大学 修士一回生（採択時））



研究アドバイザーとしてご採択いただき、非常に嬉しく思っております。これから研究採用される学生たちとどのような実験・ディスカッションが展開できるか、非常に楽しみです。当分はオンライン面談などが主な活動となると思いますが、実地で学生たちと混じって研究を進められる日が来ることを強く望んでおります。活動の中で次世代の学生の新鮮な研究姿勢に触れ、私自身も成長したいと思います。学生の皆さん、一緒に楽しく研究しましょう！

参考

研究アドバイザー助成金とは

中高生の研究活動に対して定期的に専門的なアドバイスを行うアカデミアの若手研究者（以下、研究アドバイザー）に対する研究助成を行うことにより、人材育成の観点から中長期的にその分野の発展を目指す取り組みです。

なお、研究アドバイザー助成金フォーカスシステムズ次世代育成賞の募集概要は、以下のとおりでした。

募集対象・条件

- ・大学・研究機関に所属する 40 歳以下の研究者
- ・自らの研究に情熱をもち、かつ、次世代教育にも携わる意志がある研究者
- ・中高生向け研究支援「サイエンスキャッスル研究費」の研究アドバイザーとして活動に参加できる方
- ・リバネスの企業理念「科学技術の発展と地球貢献を実現する」に共感いただける方

募集分野

自然科学、工学、農学、医学、薬学のあらゆる研究かつ、設置する領域に該当する研究

お問い合わせ先

株式会社フォーカスシステムズ IR・広報室

E-mail : koho@focus-s.com

TEL : 03-5421-7790

以上